

# あわら 市議会だより



|             |     |
|-------------|-----|
| 6月定例会報告     | 2p  |
| 議会報告会       | 3p  |
| 委員会報告       | 6p  |
| 一般質問        | 8p  |
| 議案と結果       | 12p |
| 陳情・意見書      | 13p |
| 議会日誌・ふるさと探訪 | 14p |

No. 33

平成24年7月13日 発行

にい なめ さい けん ごく あわ は しゅ しき  
新嘗祭 献穀粟播種式 (細呂木にて)

# 議会報告会

12会場で184人が参加!

あわら市議会は、開かれた議会を目指すことを目的とし、市民に日ごろの議会活動を広く知っていただくため、あわら市議会基本条例第5条7項の規定に基づき2回目となる「議会報告会」を4月19日から25日まで、市内12の会場で開催しました。報告会では、まず3月定例会で審議した内容を「議会だより」を使って説明し、その後、参加者との意見交換を行っています。

各会場の雰囲気を知っていただくため、報告会で出された主なご意見を掲載しますので、ご覧ください。

**金津川南地区**  
《商工会本所》  
①現在建設しているあわら消防署だが、見通しが悪い。木を切ったり法面を崩したりできない。

**北潟地区**  
《北潟公民館》  
①地元は、避難所である小学校の鍵を持っていないが、非常時の場合はどうするか。  
②北潟湖畔公園の利用者が少ない、多くなる

**温泉・山方里方地区**  
《湯のまち公民館》  
①漫画「ちはやふる」を活用した、「あわら温泉ちはやふる」ツアーを企画してはどうか。  
②公営住宅長寿命化事業について、高齢者用の住宅であればエレベーターを設置すべきではないか。  
③新給食センターはオール電化にすることだが、ガスにした方がよいのでは。  
④今回12箇所での報告会は大変ありがたいが、今後は大きな事業（建設・負担金等）については資料を出してもらいたい。

②給食センターに移行することにより給食費がどうなるのか保護者に説明してほしい。  
③保育所と幼稚園の統合ありきなのか。  
④金津幼児園は川北と川南に2箇所できないのか。  
⑤湯のまち広場の駐車場は無料だが、金津地区の市営駐車場は有料になっている。湯のまち広場の駐車場を有料にし、施設利用者に限り無料にしてはどうか。  
⑥パブリックコメントの意味がわからない。また、周知もできていない。



商工会本所(4月24日)

**剣岳地区**  
《剣岳公民館》  
①剣岳グラウンドの利用を継続をお願いしたい。  
②セントピア財団解散の理由は何か。市民にどのような利益があるか説明が足りない。  
③デマンド交通について福祉を絡めたものではないのか。  
④中心市街地活性化だけでなく、将来を考えた疎化対策特別委員会も設置してほしい。  
⑤震災ガレキ処理について国からの要請があるのか。

## 5月臨時会

平成24年度一般会計補正予算(第1号)  
**8億1,255万2千円を増額!**

## 6月定例会

平成24年度一般会計補正予算(第2号)  
**5,373万7千円を増額!**



北潟湖畔花菖蒲まつり(6月24日)

- 一般会計予算総額は135億2,628万9千円に
- 複合生涯学習施設整備費8億689万2千円 可決!
- 監査委員 高橋 憲治氏の選任に同意
- 選挙管理委員会委員 杉本 正氏、西田 実氏、小川 務氏、中西 喜美氏に決定

平成24年6月定例会が6月8日から25日までの会期で開催されました。今定例会では、専決処分及び繰越明許の報告に関する3議案、専決処分の承認を求める1議案、平成24年度一般会計補正予算に関する1議案、条例の一部改正に関する1議案、規約の変更に関する2議案、人事に関する1議案、契約の締結に関する1議案の計10議案が上程され、すべて原案のとおり可決しました。なお、今回は8名の議員が一般質問を行い、理事者に対して市政をただしました。その他、陳情1件を不採択とし、議員発議による意見書2件を可決しました。また、先の平成24年5月7日に臨時会が1日の会期で開催され、一般会計補正予算に関する1議案が上程され、原案のとおり可決しました。

## 議会インターネット中継を始めました

6月定例会より本会議及び常任委員会の録画中継をご覧いただけます。インターネットに接続できる環境があれば、議会で開催した会議を映像で、「いつでも」「どこからでも」「何回でも」視聴できますので、機会がありましたら、ご覧ください。

《閲覧方法》  
あわら市のホームページにアクセスしていただき、注目情報の「議会インターネット中継」をクリックしてください。URLは次のとおり  
<http://www.awara-city.stream.jfit.co.jp/>



議会インターネット中継 ホームページ



坪江公民館(4月24日)

- ① 中学生の海外派遣先が固定されているが、見直すべきではないか。
- ② 芦原街道を拡幅してほしい。現状拡幅が無理ならバイパスを検討してもよいのでは。
- ③ 新たな農地・水保全管理事業だが、あわら市は24年度から実施となったのはなぜか。
- ④ 新幹線のデメリットはないか。
- ⑤ 御鷹区の防災無線がよく聞こえない。市がテストをしたがその結果は。

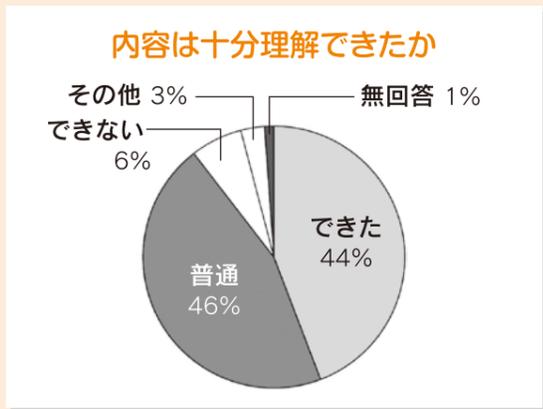
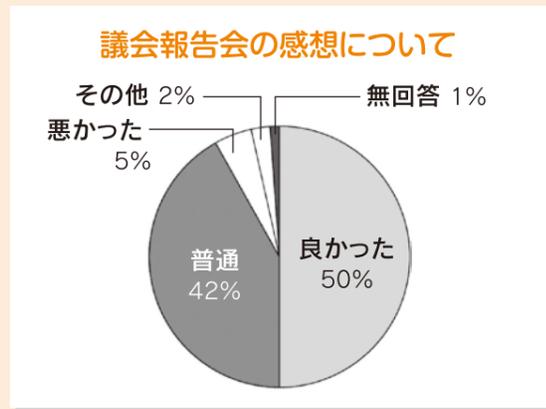
- ① モーターボート事業からの撤退理由は何か。
- ② デマンド交通の料金引き下げ、運行時間の拡大、土日運行など改善を。
- ③ 現在金津東小学校へ国道を経由し通学しているが、歩道が無い。危険であるため、早急に安全な通学路にすべき。

### 吉崎・浜坂地区

- ① デマンドについて、1時間前に予約し、1時間後に来るものと思っていたが来なかった。
- ② セントピアあわらの借金とはどういうことか。
- ③ 議会は理事者が提出した資料をしっかりチェックしないといけない。

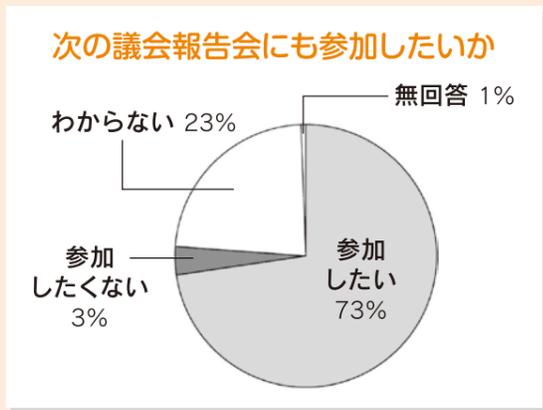
## 議会報告会アンケート結果

【参加者】 184名 【アンケート総数】 172通(回収率93.5%)  
 【性別】 男性/145人(84.3%) 女性/17人(9.9%) 無記入/10人(5.8%)  
 【年齢】 20代・30代/1人(0.6%) 40代・50代/58人(33.7%)  
 60代~/112人(65.1%) 無記入/1人(0.6%)



### 次回の議会報告会は、10月下旬に実施予定です。

今回の議会報告会で市民の皆様からいただいた意見を真摯に受け止め、より良い議会報告会を目指していきます。次回のご参加も心よりお待ちしております。



### 本荘地区

#### 《本荘公民館》

- ① 廃プラスチック収集に1千万円もかける理由は。
- ② セントピアあわらの収支はどうなっているか。また、駐車場を広くすべき。
- ③ 野鳥やハクビシンによる被害が増えている。対策を強化してほしい。
- ④ 県道波松芦原線の拡幅を要望しているが、全然進展がない。
- ⑤ 一般質問だが、なぜ一部の議員しかしないのか。全議員がやるべき。

### 細呂木地区

#### 《細呂木公民館》

- ① 細呂木地区は学校給食のセンター方式には反対。自校式継続の約束は守ってくれるのか。
- ② デマンド交通は交通弱者、交通空白地を作らないという趣旨はず。停留所を増やし、料金も引き下げ、運行時間も拡大すべき。

### 伊井地区

#### 《伊井公民館》

- ① 学校給食センター建設の進行状況は。
- ② デマンド交通の利用状況は。また、停留所や1時間前の予約など改善してほしい。
- ③ 林道を開設したいが、埋蔵文化財の調査区域に指定されていて、できない。区域指定の見直しをすべき。
- ④ 菅野からの通学路は狭い上に電柱があって危険。交通量も多いので、冬季だけでもスクールバス利用を認めてほしい。

### 新郷地区

#### 《農協LPGセンター》

- ① 合併特例債とはどのようなものか。
- ② 市は、金が無いと言っているが、小さな学校やプールを立派なものにしている。理解ができない。
- ③ 中学校の国際交流について、アメリカと中国に派遣しているが、自由に選択させることはできないのか。
- ④ 小学校の子供が少ないがどう考えるか。

### 金津川北地区

#### 《商工会本所》

- ① 放射能に関して、安全とばかり言っているが、安心がほしい、安心とを感じるデータがほしい。
- ② 新幹線について、金津の街づくりにつなげてほしい。
- ③ 生涯学習館の図書館について、受付からト

### 坪江地区

#### 《坪江公民館》

- ① 小学校統合について、検討委員会を立ち上げるといいますが、現在小規模学校にも大きなお金をかけている。また、現在は避難所にもなっている。地域を盛り上げて行く面からも大きな問題であり、いろいろ



本荘公民館(4月19日)

# 総務文教常任委員会報告

平成24年度  
一般会計補正予算

## ■総務課

紹興市日本文化  
ウィーク参加経費  
52万円

委員 中国紹興市との30年間の交流の成果はどうか。

また、中学校の海外派遣について金津中はアメリカ、芦原中は中国と固定されているが、固定を止めるべきではないか。



日中友好親善少年使節団

理事者 国際交流の成果は、毎年の積み重ねにより将来的に色々な形で表れてくるものである。

派遣先について教育委員会では、行き先を固定せず両中学校から希望者を募集する方向も検討したいとのことである。

防犯灯設置補助金  
144万3千円追加

委員 補助事業の詳細な内容はどうなっているのか。

理事者 LED防犯灯を設置した場合は、集落内1/2、集落間は7/10の補助となり、従来より補助率がアップしている。なお従来の電灯をより照度の高いLEDに取り替えた場合も補助金の対象となること、今後LED化が加速するものと思われる。

## ■教育総務課

教材用備品購入費  
141万1千円

委員 県からの全額補助により、金津・芦原両中学校に放射線検知器等を購入しようだが、同じものを購入した方がよいのではないか。



放射線検知器

理事者 まず簡易型で測定し、その後、精密な調査をしていく等の段階を踏まえた調査を考慮しており、別々の機種を購入して比較したいと考えている。

金津小学校スクールバス運行委託料  
83万1千円

委員 スクールバスの運行期間はいつまでか。  
理事者 金津小学校の1部の児童は、今まで金津中学校の吉崎ルートのスクールバスを利用し通学していたが、金津中学校の生徒が増加したため、4月から小学校専用バスを運行することにしたものである。

金津小学校体育館屋根防水工事  
1千100万円

委員 金津小体育館の屋根は何度も防水工事を行っているが、雨漏りが

解消していない。再発した場合の対応や工事の補償期間はどうなっているのか。

理事者 業者に対し、再度雨漏りしないよう指導している。  
補償期間は5年間である。

## ■文化学習課

北潟湖畔観月の夕べ  
開催補助金

委員 観月の夕べに補助金100万円を出す財団法人地域社会振興財団とはどのような団体か。  
理事者 その財団は、宝くじを財源としており、地域イベントに対して助成金を交付する団体である。



観月の夕べ(あかりばやし)

## 議案外の意見

委員 学校給食センター建設工事の遅れ及び、厨房設備費が増額している理由は何か。  
理事者 遅れているのは、造成工事、建築工事の両方の調整のためである。今後は更に遅れないようにしたい。

厨房設備費が増加したのは、安心・安全な調理のために、一部器具を変更したためである。

# 厚生経済常任委員会報告

平成24年度  
一般会計補正予算

## ■民生生活課

緊急通報装置  
芦原分室設置工事  
36万8千円

委員 緊急の場合は誰が対応するのか。

また、芦原分室及び隣接する幼児園を含めたマニュアルを整備すべきと思うがどうか。  
理事者 強盗などの場合は、警察に対応してもらわないといけない。



芦原分室と芦原幼児園

マニュアルに関しては、設置後において子育て支援課・民生生活課・業者等の関係機関で協議したい。

## ■子育て支援課

児童手当支給事業  
3億9千345万円

委員 所得制限の該当者はいないのか。

理事者 60名程度の所得制限者を推計しているが、児童手当受給者は3千400名程度おり全体からすると少額である。

## ■農林水産課

鳥獣害防止総合対策  
事業補助金  
78万3千円追加

委員 イノシシの被害区域が拡大している。抜本的に対策を立て駆除する必



ハクビシン

要があるのではないか。

理事者 金津東部地区鳥獣害対策協議会にイノシシ用捕獲檻の購入経費を補助する内容である。

今までは、剣岳・坪江地区で対策を講じてきた。しかし、現在では細呂木・伊井地区へも被害が拡大しており、さらに丘陵地においてハクビシンの被害も拡大している。

被害地区には鳥獣害対策協議会に参画を促し、檻や固定柵の設置を協議したいと考えている。

## ■観光商工課

ふるさと創造  
プロジェクト事業  
150万円

委員 計画策定委員会を設置することだが、どこまで委員会の意見を反映するのか。  
また総事業費は県補助の範囲で収まるのか。

理事者 JR芦原温泉駅前を対象とした、にぎわいつくりのための基本計画策定経費である。  
大切なのは、策定委員会が計画されたものが後々のハード・ソフト事業に反映されることだと思っている。

総事業費だが現段階では、1億7千万円の枠内で検討をお願いしたいと考えている。

## ■建設課

市営住宅使用料  
過誤納還付金  
20万7千円

委員 過去4年間家賃を遡って返還しているが、原因は何か。  
理事者 障害者の取り扱いにおいて入力ミスが2件発見され、家賃が高く設定されていた。今後は2名でチェックしたい。

あわら市印鑑の登録及び証明に関する条例等の一部を改正する条例

委員 どのような外国人に住民票を交付するのか。  
また、住民登録により、メリットがあるのか。  
理事者 3か月以上日本に滞在する外国人に対し住民票を交付する。外



あわら湯けむり ごつつおまつり

市が開催する各種イベントについて、委員から単発の人集め的なものでなく、将来のまちづくりにつながるようなイベントとしてほしいとの要請がありました。

# 市政について問う!

6月定例会では、8名の議員が一般質問を行いました。  
ここでは、その質問と答弁の要旨を掲載します。(通告順)

## ■吉田 太一 議員

- あわら市防災について
- 通学路の安全について

## ■森 之嗣 議員

- 北陸新幹線の敦賀延伸と金沢開業を見据えたまちづくりについて

## ■八木 秀雄 議員

- 登校時における児童生徒の安全確保について

## ■宮崎 修 議員

- 通学路を含めた歩道の安心・安全の確保について
- 防災・減災対策について

## ■山田 重喜 議員

- 学校給食センターの運用について

## ■牧田 孝男 議員

- あわら市のゴミ不法投棄対策について

## ■卯目 ひろみ 議員

- 花のあるまちづくりの構築について

## ■山川 知一郎 議員

- デマンド交通について
- 湯けむり横丁(屋台村)について



森 之嗣 議員

## 新幹線開業を見据えたまちづくりは!

**森** 北陸新幹線の敦賀延伸と金沢開業を見据え、あわら市のまちづくりの指針と展望はどのように考えているのか。  
また、並行在来線の運営方法についてどのように考えているのか。

## 市長 まちづくり事業の実施に当たっては、今年度から福井県の「ふるさと創造プロジェクト」補助金を活用する予定です。

このふるさと創造プロジェクトは、にぎわいづくりをテーマに実施して



金津祭の本陣飾り

並行在来線の運営については、先行例を見ると、運営を行う第3セ

いくもので、事業費は最大で1億7千万円となっています。

事業のイメージとしては、にぎわい交流広場を拠点に、広場と仮称・生涯学習館(旧エルティ)を有機的に連携させ、これらを結ぶ通りや裏通りに、金津の歴史や文化を効果的に見せる仕掛けを配しながら、市民や来訪者に散策の意欲を湧かせ、滞留を促進させるような仕組みづくりを行いたいと考えています。

クターは、厳しい経営を強いられているようです。こうしたことを踏まえた上で、福井県では、沿線市町や関係機関と交えた並行在来線対策協議会を設置し、第3セクターの経営形態や列車の運行形態、負担と支援などの具体的対応を協議するとしています。

なお、並行在来線の経営分離に際しては、沿線自治体の負担が過大とならないよう配慮するという福井県の方針が示されています。

並行在来線対策協議会では、経営形態や運行形態とともに、各市町の負担額も検討されると聞いていますが、その場においても、本市の負担が過大にならないよう働きかけていきたいと考えています。



吉田 太一 議員

## あわら市防災について!

**吉田** あわら市内の自主防災組織づくりに関する進捗状況及び啓発内容はどのようになっているのか。

防災資機材等整備事業補助金制度の見直しは行わないのか。

災害時の避難所の耐震状況について、区民館等の耐震診断も行政が行うべきではないのか。

**総務部長** 自主防災組織の組織率は55%で、未設立区については、区長会への依頼はもちろん、職員が区へ出向き説明するなど、すべての区で

設立されるよう推進していきたいと考えています。

防災資機材等補助金については、すべての組織が利用した後、見直しを検討したいと考えています。

区民館等の耐震に関しても行政として何らかの支援が出来ないか、今後検討していきます。

## 通学路の安全について!

**吉田** 小中学校の通学路の安全性は確保できているのか。

見守り隊の活動内容と隊員の交通ルール等、研修は行っているのか。

学校周辺において最高速度30キロの区域規制をかける「ゾーン30」を取り組む考えはないのか。

## 教育長 歩道の確保

や道路幅員等物理的に困難の場所もあり警察など関係機関と連絡を取り、危険度の高いところから要望していきます。

児童・生徒・保護者・教師等を含めた交通安全や不審者対応講習会も学校ごとに開催していきます。

「ゾーン30」についても警察署と連携し、地域の状況を考え地域住民の同意を得ながら取り組んで行きたいと考えています。



見守り隊



八木 秀雄 議員

## 通学路の安全対策は!

**八木** 学校は児童生徒への安全教室を計画的に実施しているのか。

また、通学路の安全点検を実施しているのか。そして、危険箇所を発見した場合の対応はどうなっているのか。

**教育長** 子どもの安全対策は、まず、「自らの命は自ら守る」、また、「自らが意識をもって行動する」など、意識を高めることにあります。

この意識付けをするため、全ての小・中学校においては、毎年4月



本荘小学校の通学路

から6月にかけて交通安全教室を年間計画に位置づけて実施しています。小学校では、学年に応じて、「歩き方教室」や「自転車の乗り方」など実施内容を変えたり、保護者や地域のボランティアにも参加していただいたりと、内容の充実を図っています。また、中学校では、バス通学生を対象とした乗り方・マナーの指導、強風や大雨、積雪等に対する自転車通学への注意指導等をその都度行っています。

また、中学校では各地区委員会で通学路を点検して危険箇所の発見に努めています。市としても昨年度は、金津小学校及び芦原中学校の通学路にLED防犯灯5基を設置し、児童・生徒の薄暮時の安全を図ってきたところであり、本年度も市内小学校4校の通学路に10基設置する予定であります。



宮崎 修 議員

### 危険な通学路の現状は！

**宮崎** 以前、一般質問で指摘した、危険な通学路と思われる県道2路線について、どのような対応、取り組みをしたのか。

す。電柱の移設については、住宅密集地域ということもあり、移設場所の確保が困難なため、進捗していない状況です。また、本荘小学校の通学路になっている県道三国金津線についても、住宅が密集しており、歩道整備、電柱移転ともに整備が進捗していません。

これまで、特に危険と思われるえちぜん鉄道の踏切箇所については、新たに歩道を設置しました。

今後とも地元の協力をいただきながら、引き続き、三国土木事務所に対し要望を続けていきたいと考えています。

**土木部長** 金津小学校の通学路のうち、安全安心エリアの指定区域であるJR芦原温泉駅前から十日交差点にかけては、県施工により歩道段差解消の工事が完了しています。指定区域以外の残区間については、三国土木事務所に対し、継続工事の要望を続けてい

**災害物資の備蓄はど**  
**う考えているのか！**  
**宮崎** 防災資機材・非常用物資の備蓄はどうなっているのか。



芦原地区の防災資機材庫

**総務部長** 分散配備、拠点配備それぞれ長短がありますが、今後、金津地区においても、拠点避難場所へ小型倉庫を配備し資機材を備蓄することを計画したいと考えています。なお、水と食糧については、夏期の高温時の保管を考慮しますと、今までどおり榛の木原の大型倉庫に備蓄したいと考えています。



山田 重喜 議員

### 学校給食センターの運用は！

**山田** 食育計画を推進する上で、市内で生産される農作物をどれだけ使用するのか。

また、新給食センター完成後の職員数はどうなるのか。

**教育部長** 学校給食における地元農産物の使用については、この食育推進計画の数値目標では、地場食材の使用品目数を現状の23・1品目から、5年後に26品目に上げるものとなっています。

この23・1品目という数値は、市内12の小中



越のルビーを使用した学校給食

学校で給食に使用されている県産食材品目の1校当たりの平均値を表したもので、県産食材のうち、あわら市産に限りますと、13・1品目になります。

現在の市内の学校給食事業に従事している調理員と運転手の職員数と今後の計画についてですが、給食センターでは、正職員が5人、臨時職員が8人の計13人。金津地区の小中学校では、

正職員が9人、臨時職員が8人の計17人。合計30人となっています。

新しい給食センターでは28人程度が必要と考えていますが、午前中の調理作業や午後の洗浄作業等、時間帯により必要人員も異なってくるので、今後、各作業工程での運用について調査を行い、正職員と臨時職員の割合も含めて職員体制を決定していきたいと考えています。



牧田 孝男 議員

### 市の不法投棄対策は！

**牧田** 現在、あわら市が把握しているゴミの不法投棄に対して、市はどのような対策をたて、どのように対処しているのか。

また、あわら市は全国ネットワーク組織である「環境自治体会議」に加盟すべきであると思うがいかがか。

**市民生活部理事** 各区長、減量等推進員や一般市民の皆様からゴミの不法投棄に関する情報をいただきその都度現場を確認し、土地の所有者や関係区長に連絡を



不法投棄の現場

不法投棄は後を絶たないのが現状であります。今後とも関係機関と連携を取りながら市

取り廃棄物の処理に努めています。

また多くの市民の皆様のご協力をいただき、全域でクリーンアップ大作戦等を展開しています。さらに、坂井健康福祉センターを中心とした関係機関による情報交換や不法投棄されやすい山林付近を重点に、年2回の合同パトロールを実施するとともに、不法投棄禁止の看板を設置するといった広報活動を

行っています。

また、あわら市は全国ネットワーク組織である「環境自治体会議」に加盟すべきであると思うがいかがか。

民の意識改革等の地道な取り組みを続けたいと考えています。次に、「環境自治体会議」への加盟についてですが、この会議には現在全国で55の自治体が加盟しており、福井県では敦賀市、勝山市、坂井市、若狭町が加盟しています。市では、昨年度に環境基本計画の改定を行い、「豊かな自然の中に産業と文化が生きづくまち あわら」を目指すとしました。この目指すべき環境像に近づくためにも、「環境自治体会議」に参加する自治体から、具体的な活動内容等の情報をいただき、加盟について検討していきたいと考えています。



卯目 ひろみ 議員

### 花をまちづくりに活かさないか！

**卯目** トータルで市内全体を考え、花や花木を配置したまちづくりを進めるべきではないか。

また、花の植栽・管理を行うボランティアを公募し、市全体を対象とした組織をつくり、計画的な植栽等を行ってもらうことは、

最後に、市の役割は花の苗など、材料費の問題解決と市民参加を促すための仕掛けなど、官民の協働が必要であると考えているかどうか。

**経済産業部長** 北陸新幹線金沢開業を見据え、JR芦原温泉駅に降り立つ観光客や温泉の宿泊客に花をテーマにまちづくりを考え、路地ごとにテーマの異なる花通りを作り出すなど検討中です。

が受けられるよう、計画策定を検討中です。官民の協働については、指摘のとおりであり、市民を挙げて「あわら市を訪れる観光客をもてなす」という思いが不可欠であります。可能なところから着手し、平成26年度金沢開業に照準を合わせた取り組みに育てあげたいと考えています。



えちぜん鉄道 あわら湯のまち駅前の花壇



山川知一郎 議員

### デマンド交通の改善を！

**山川知** デマンド交通の状況はどうなっているか。

また、登録手続き、運行時間の拡大、事業者の対応、停留所の増設、利用料の引き下げ等、改善要望が多く出されているが、対応はどうするのか。

### 市民生活部理事

5月 末現在の登録者数は1千750人、利用者数は1日平均57・4人となっています。事業者の対応については、随時話し合っており、改善していきたく考えています。

停留所については、10月を目途に、その他については来年度以降に対応したいと考えています。

### 屋台村の設置目的と今後の方針は！

**山川知** 湯のまち広場の一角にある湯けむり横丁については、「夜中までやかましい」「違法駐車で迷惑している」「景観上ふさわしくない」などの苦情が寄せられている。

さらに、近くの飲食店からは「屋台村ができたために売り上げが減った。なぜ、屋台村に市が支援をするのか」という意見もある。そもそも、屋台村は、力の弱い業者が屋台村で力をつけ、「街中に目立つ空き店舗に出

店してもらおう」という目的で設置したはずだが、成果はあがっていない。見直しをすべきと思うが、今後の方針は。



湯けむり横丁(屋台村)

### 経済産業部長

市内の空き店舗に出店された方は1店だけですが、屋台村は温泉街のにぎわいづくりに貢献していると考えています。

### 市長

今後のあり方については、もう少し様子を見たいと考えています。

## 陳情・意見書

※地方自治法第99条において、議会は、あわら市の公益に関する事件につき、意見書を国会や関係行政庁に提出することができます。

### ●停止中原発の運転再開を拙速に進めず、早急に「脱原発プログラム」を策定するよう求める陳情

**要旨** 原発震災は全ての人々に差別なく悲劇的な災いをもたらす。技術的トラブルや人的ミスなどが重なり、事故が実際どのようなように起きるかは予測不能である。「ストレステスト」によってそれぞれを評価したり取り除いたりすることはできない。

よって、停止中原発の運転再開を拙速に進めず、早急に「脱原発プログラム」を策定するよう求める。

**提出者** サヨナラ原発・福井ネットワーク 代表 山崎隆敏

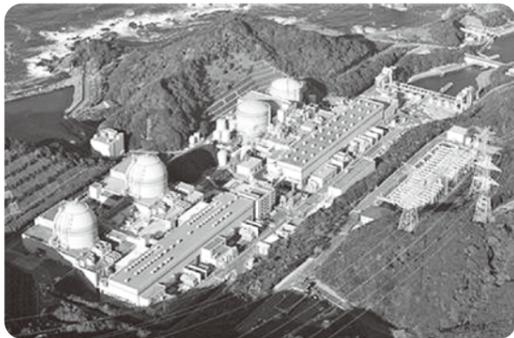
**結果** 不採択

**不採択理由** 大飯原発3・4号機について、おおい町、県、国と原発再稼動を承諾しており、国の対応に疑問は残るが、知事が再稼動を認めたことは尊重した。

また、電力の供給が無ければ市民生活や経済に多大な影響を及ぼす。今後は新たなエネルギー政策を打ち出しながら、脱原発を進めるべき。

### 賛成意見

政府は、大飯原発の再稼動を決定したが、福島原発事故の原因究明がされておらず、防災対策も出ていない。また、規制機関もできてなく断じて認めることはできない。再稼動撤回を強く求める。そして、この際脱原発に向けて、プログラムを早急に策定するよう求める。



大飯原発

### 平成24年5月第60回あわら市議会臨時会 議案等の審議結果及び各議員表決

| 議案                  | 議決結果 | 議員    |      |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |       |       |      |      |       |      |   |
|---------------------|------|-------|------|-------|-------|------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|-------|------|---|
|                     |      | 吉田 太一 | 森 之嗣 | 杉本 隆洋 | 山田 重喜 | 三上 薫 | 八木 秀雄 | 笹原 幸信 | 山川知一郎 | 北島 登 | 向山 信博 | 坪田 正武 | 丸谷 浩二 | 牧田 孝男 | 卯目ひろみ | 宮崎 修 | 山川 豊 | 東川 継央 | 杉田 剛 |   |
| 平成24年度一般会計補正予算(第1号) | 可決   | ○     | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○     | ○    | - |

### 平成24年6月 第61回あわら市議会定例会 議案等の審議結果及び各議員表決

| 議案   | 議決結果 | 議員    |      |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |       |       |      |      |       |      |   |
|--|------|-------|------|-------|-------|------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|-------|------|---|
|  |      | 吉田 太一 | 森 之嗣 | 杉本 隆洋 | 山田 重喜 | 三上 薫 | 八木 秀雄 | 笹原 幸信 | 山川知一郎 | 北島 登 | 向山 信博 | 坪田 正武 | 丸谷 浩二 | 牧田 孝男 | 卯目ひろみ | 宮崎 修 | 山川 豊 | 東川 継央 | 杉田 剛 |   |
| 専決処分の承認を求めることについて(平成24年度産業団地整備事業特別会計補正予算(第1号)) | 承認   | ○     | -    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | -    | /     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○     | ○    | - |
| 平成24年度一般会計補正予算(第2号)                            | 可決   | ○     | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | /     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○     | ○    | - |
| 印鑑の登録及び証明に関する条例等の一部を改正する条例の制定                  | 可決   | ○     | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | /     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○     | ○    | - |
| 福井坂井地区広域市町村圏事務組合規約の変更について                      | 可決   | ○     | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | /     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○     | ○    | - |
| 福井県後期高齢者医療広域連合規約の変更について                        | 可決   | ○     | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | /     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○     | ○    | - |
| 監査委員の選任について                                    | 同意   | ○     | -    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | /     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○     | ○    | - |
| 工事請負契約の締結について(仮称・生涯学習館整備工事(建築工事))              | 可決   | ○     | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | /     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○     | ○    | - |
| TPP(環太平洋連携協定)交渉への参加反対に関する意見書                   | 採択   | X     | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | /     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○     | ○    | - |
| 農業・食料の安全対策と農業の発展に向けた意見書                        | 採択   | ○     | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | /     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○     | ○    | - |
| 停止中原発の運転再開を拙速に進めず、早急に「脱原発プログラム」を策定するよう求める陳情    | 不採択  | X     | X    | X     | X     | X    | X     | X     | X     | ○    | /     | X     | X     | ○     | X     | X    | X    | X     | -    |   |

### ●TPP(環太平洋連携協定)交渉への参加反対に関する要請

**要旨** TPP交渉参加については、「国益上守るべき具体的な内容や水準が曖昧なこと」や「国の形が変わりかねない重大な問題にもかかわらず、情報不足により国民的議論がなされていないこと」等から、拙速な参加表明に慎重を求める声がこれまでも挙がっている。よって、政府はTPP交渉への正式参加を行わないことを要望する。

**提出者** 花咲ふくい農業協同組合 代表理事組合長 前田重一  
農政連坂井支部支部部長 道見英夫

**結果** 意見書を国へ提出

### ●農業・食料の安全対策と農業の発展に向けた要請

**要旨** 農業・食料に対する安全対策の徹底が求められており、農業者が安心して営農活動を維持し、地域農業を発展させていくため、特段の取り組みを要望する。

**提出者** 花咲ふくい農業協同組合 代表理事組合長 富田勇一  
農政連坂井支部支部部長 北島友嗣

**結果** 意見書を国へ提出

### ●あわら市農業対策に関する各種要請

- ①有害野鳥対策について
  - ②小動物害対策について
  - ③稲力メムシ等の防除について
  - ④農業用ビニール等の廃棄物処理について
  - ⑤園芸・畜産の活性化と振興について
- 提出者** 花咲ふくい農業協同組合 代表理事組合長 富田勇一  
農政連坂井支部支部部長 北島友嗣

**結果** 厚生経済常任委員会より、市へ積極的に取り組むよう要望。

## 議会日誌 おもな会議のみ掲載

|      |                            |
|------|----------------------------|
| 4月9日 | 議会活性化特別委員会                 |
| 18日  | 議会運営委員会・全員協議会<br>第59回議会臨時会 |
| 19日  | 議会報告会                      |
| 20日  | 議会報告会                      |
| 24日  | 議会報告会                      |
| 25日  | 総務文教常任委員会<br>議会報告会         |
| 5月7日 | 議会運営委員会・全員協議会<br>第60回議会臨時会 |
| 8日   | 議会活性化特別委員会                 |
| 16日  | 総務文教常任委員会 管内視察             |
| 17日  | 厚生経済常任委員会 管内視察             |
| 22日  | 厚生経済常任委員会協議会               |
| 31日  | 議会運営委員会                    |
| 6月1日 | 全員協議会                      |
| 8日   | 第61回議会定例会 開会               |
| 13日  | 第61回議会定例会・一般質問             |
| 14日  | 広報編集特別委員会                  |
| 15日  | 総務文教常任委員会                  |
| 18日  | 厚生経済常任委員会                  |
| 19日  | 厚生経済常任委員会                  |
| 22日  | 総務文教常任委員会<br>議会運営委員会       |
| 25日  | 全員協議会<br>第61回議会定例会 閉会      |
| 26日  | 広報編集特別委員会                  |
| 27日  | 広報編集特別委員会                  |
| 7月3日 | 広報編集特別委員会                  |

## ふるさと探訪

### 「本荘のお春日さん」

中番、下番入会地(いりあいち)のうっそうとした森に囲まれ鎮座している春日神社は、「本荘のお春日さん」の愛称で親しまれ、地元の人たちの厚い信仰を受けています。

この地は、平安時代末、奈良興福寺の荘園である「河口庄(かわぐちのしょう)」の中心になった地域で「本荘」という地名もこれに由来しています。なお河口庄は本荘、新郷、王味、兵庫、大口、新庄、関、溝江、荒井、細呂宜の十郷よりなっており、河口庄の他の郷にもそれぞれ春日神社が創建されましたが、当社は十郷の総鎮守社であり、春秋の祭礼には十郷各社の神輿がここに集まり、盛大な賑わいをみせていたそうです。

この「お春日さん」が祭られるようになったのは、今からほぼ900年も前のことだそうです。現在の本殿は、江戸中期に建てられたもので340年を経ており、あわら市内に現存する最も古い建物です。

この本殿は、平成23年3月に福井県文化財に指定されました。あわら市における県指定建造物第1号です。

自然の猛威に耐え、戦乱をくぐり抜け、また世相の大きい移りかわりにも関わらず、当社が900年の歴史を刻みえたのは、これを支える地元の人々の「郷土安泰と五穀豊穡」を願う信仰心と維持管理への惜しめない努力の賜物であります。(笹原)



## 編集後記

ついこの間が正月だと思っていたのに、既に半年が過ぎてしまいました。まさに「光陰矢の如し」であります。

さて今回の6月議会定例会で提出された議案は多数あり、「総務文教」と「厚生経済」の両常任委員会に付託され、議案はそれぞれで熱心に審議し、本会議最終日に賛否が確定しました。

「行政と議会は車の両輪」と昔から言われていますが、我々議会人はその意味で付託案件に対するより積極的な討議の責務を担っていることを痛感しております。

なお、今回の6月定例会からインターネット中継が始まりました。市民の皆さん方も、「議会だより」と合わせてインターネット中継をご覧いただければ、議会の雰囲気や様子がより詳しくお判りいただけると思います。是非ご覧ください。(牧田)

## 編集・発行責任者

議長 向山 信博

## 市議会広報編集特別委員会

委員長 笹原 幸信

副委員長 牧田 孝一

委員 吉田 洋一

委員 杉本 隆洋

委員 山田 知一

委員 坪川 正武

委員 山田 正武

委員 山田 正武

委員 山田 正武

発行 あわら市議会 編集 あわら市議会広報編集特別委員会

◆市民に親しまれる、紙面作りを目指しています。ご意見、ご感想をお待ちしております。

〒919-0692 福井県あわら市市姫三丁目1番1号 あわら市役所議会事務局  
Tel. 0776-73-8045(直通) E-Mail. gikai@city.awara.lg.jp

